

生存科学 VOLUME 30-1 SEPTEMBER 2019

目次

特集=なおす・なおる／かえる・かわる（治療論・治癒論）

〈論文〉

- がんゲノム医療の実際と倫理的課題・・・・・・・・・・竹下 啓ほか 3
地域保健における脆弱性と
災害時レジリエンス（自然回復力）について
—東日本大震災における青森県の防災対策、
保健師ガイドラインの例から—・・・・・・・・・・松田 正己ほか 15
日本におけるジェンダー・ギャップ
—児童虐待の背景にあるもの—・・・・・・・・・・坪内 暁子 37
持続可能な社会に向けてプラスチック依存から「変わる」:
国際および日本社会とレジリエンスアプローチ・・・・・・・・・・清水 美香 61
〈フォーラム〉
科学技術社会の底流に大変化が起こった2019年・・・・・・・・・・石井 威望 79
「治る」ということ
—現代の病人に関する社会学からの一考察—・・・・・・・・・・細田満和子 95
自然と土木・・・・・・・・・・日置 道隆 105

自主研究事業

〈論文〉

- 医療費の地域差について
—社会関係資本と格差の観点からの分析—・・・・・・・・・・稲葉 陽二ほか 123
〈総括〉
対人支援職者の倫理的行動と倫理観の構造
—医療専門職者の連携・協働の推進に向けて—・・・・・・・・・・朴峠 周子ほか 145
〈報告〉
森をのこす・森を育てる・森をこわす・・・・・・・・・・藤原 成一 155
〈研究会構想〉
人間の進化と生存から見た依存症・・・・・・・・・・後藤 幸織 167

「高齢者と対話ロボットのコミュニケーションに関する 量的・質的調査研究」の構想について・・・・・・・・・・	高木美也子	169
医療・福祉・教育におけるサービス利用者側のモラル意識と葛藤の実際 ……倫理的葛藤の解決に向けて・・・・・・・・・・	采女智津江ほか	173
「資本主義の教養学」自主研究事業の再開・・・・・・・・・・	堀内 勉	177

助成研究事業

〈報告〉

権利を基礎とする認知症医療・介護の在り方に関する 研究と実践・・・・・・・・・・	山崎 英樹	181
地域における困難事例：意思決定に関わる倫理的課題・・・・・・・・	井藤 佳恵	201
認知症介護における心理社会的研究 (1) 認知症医療・介護に携わる地域人材の行動心理症状に対する 心理社会的アプローチ・・・・・・・・・・	中西 三春	209

*

書評

安梅勲江編著『子どもの未来をひらくエンパワメント科学』 (生存科学叢書, 日本評論社)・・・・・・・・・・	藤原 成一	215
--	-------	-----

編集後記

学術誌「生存科学」への投稿のご案内と規定